

解放後の韓国大衆歌謡の年表 17 (1959年)

山根 俊郎 (『むくげ通信』274号、2016.1.31より)

1959年 (出典：韓国のウェブサイト「KPOP」)

関連事件

4月 キムブラザーズ (キムボーイズ) ラジオ放送にデビュー。

9月 放送軽音楽競演大会で金光洙 (男性キム・グァンズ 1921-1993) 楽団＝楽団部門、李錦姫 (女性イ・クヒ 1940-2007)＝歌手部門、蘆明奭 (男性ノ・ミョンソク 1923-2002)＝編曲部門などが受賞した。

この頃、一般音楽会社で10インチLP音盤の生産が始まる。

この頃、アジア (아세아) レコードが音盤発売を始める。

この頃、オリジナル (오리지날) レコードが音盤発売を始める。

主要人物

1月歌手キムシスターズが米国ラスベガスへ進出。

10月コメディアン兼作詞家尹富吉 (男性ユン・フギル 1915-1959) 死亡。

11月歌手協会会長に玄仁 (男性ヒョンイン 1919-2002) を選出。

歌手 李美子 (女性イ・ミジャ 1941-) デビュー

歌手 安貞愛 (女性アン・ジョンエ 1936-) デビュー

歌手 崔喜準 (男性チェ・ヒジユン 1936-) 米八軍のショー舞台でデビュー

主要作品 (*原文には題名のみ記載あり。歌手名、レコード会社名は山根が記入した) ○=今号で紹介。

『有情千里』(유정천리・유정천리) 朴載弘唄・映画主題歌。新世紀レコード。

『大田ブルース』(대정부르스・대정부르스) 安貞愛唄・新世紀レコード。

『ギターブギ』(기타부기) 尹一路唄・新世紀レコード。

○『私は行かなければ』(나는 가야지・나는 가야지) 文貞淑唄・映画主題歌。オアシスレコード。

○『夢は消え去り』(꿈은 사라지고・꿈은 사라지고) 崔茂龍唄・映画主題歌。オアシスレコード。

『アリゾナカウボーイ』(아리조나 카우보이) 明國煥唄・パラマウントレコード。

『明洞ブルース』(명동부르스・명동부르스) 金用萬唄・新世紀レコード。1958年発表ヒットせず。→1961年高雲峰がリメイクしてヒットした。

『三等人生』(삼등인생・삼등인생) 金用萬唄・新世紀レコード。

『過去を聞かないで』(과거를 묻지마세요・과거를 묻지마세요) 羅愛心唄・映画主題歌。新世紀レコード。

『桑の葉を摘みに行こう』(곶따라 가세・곶따라 가세) 黄琴心唄・新世紀レコード。

○『夢をもう一度』(꿈이여 다시한번・꿈이여 다시한번) 玄仁唄・映画主題歌。オアシスレコード。

『港口の愛』(항구의 사랑・항구의 사랑) 尹一路唄・新世紀レコード。

『青春アベック』(청춘아베크・청춘아베크) 安貞愛／尹一路／車銀姫唄・新世紀レコード。

『追憶の影島橋』(추억의 영도다리・추억의 영도다리) 尹一路唄・新世紀レコード。

○『三八線の春』(삼팔선의 봄・삼팔선의 봄) 崔甲石唄・オアシスレコード。

社会文化的事件

3月 反共芸術人団が結成される。(団長林和秀)

4月 「京郷新聞」廃刊。

4月 最初の民間商業放送である釜山文化放送が開局する。

7月 前進歩党大統領候補の趙奉岩の死刑が執行される。

9月 台風サラ号で800余名の死亡被害。

11月 いわゆる「金喜甲殴打事件」発生。

在日僑胞の北送始まる。

外国大衆歌謡音楽史 重要事件

2月米国で歌手バディ・ホリー、リッチー・ヴァレンスが飛行機事故で死亡。

1959年の流行

(出典:「写真で見る光復30年史」(1945年～1974年) 正音社 1975年発行 P148)

ブーム: 釣り(낚시)、切手の収集(우표 수집)、フィルター煙草(필터 담배)。

流行語: 気が変になる(트럭·돌았다)、「福も多くて どうなのさ」(복이 많고·복도 많지 뭐유) = 山根注: 1959年12月20日封切された喜劇映画の題名。白虎彬監督、金喜甲、具鳳書、李嬪華主演、螢光灯(히ョン가안드림·형광등)。

流行歌: 『山荘の女人』(산장야영·산장의 여인)。山根注: 1957年発表『山荘の女人』(半夜月詞・李在鎬曲・権恵卿(女性 1931-2008)唄、オアシスレコード。

☆1959年にヒットしたオアシスレコードの大衆歌謡

この年、オアシスレコードは映画主題歌を多く製作している。世界に通用するPOPミュージックをめざす作曲家孫夕友(男性 1920-)は、映画主題歌『夢は消えて』(꿈 사라지고·꿈은 사라지고)を作曲して映画スター崔戊龍が歌った。同じ映画で女優の文貞淑が『私は行かなければ』(나만 가자·나는 가야지)を歌った。作曲家李寅権(男性 1919-1973)は、映画主題歌『夢よ もう一度』(꿈 또 한번·꿈이여 다시 한번·玄仁唄)をヒットさせた。新進気鋭の作曲家朴椿石(男性 1930-2010)は、映画主題歌『悲劇はない』(비극은 없다·安多星唄)や『三八線の春』(삼팔선의 봄·崔甲石唄)などをヒットさせた。韓国のシューベルトと呼ばれた作曲家李在鎬(男性 1919-1960)は『故郷を訪ねても』(고향에 찾아가도·고고향에 찾아와도)を作曲して崔甲石(男性 1938-2004)が歌いヒットさせた。この歌は、当初 1958年に健全歌謡として作られて放送を通じて広まり、翌年の1959年にオアシスレコードから音盤が発売された。李在鎬は、惜しくも翌年の1960年6月に病死する。



『湖南線の夜汽車』琴湖東



『魅惑のワルツ』白一姫



『故郷を訪ねても』崔甲石

レコード番号 『 曲名 』 作詞・作曲・歌手☆＝ヒット曲。

66951-A 面 ラベルあり	『湖南線の夜列車』 (호남선 밤열차) 金文応詞・李在鎬曲・琴湖東唄。伴奏 オアシス管弦楽団
66952-B 面	『春のない青春』 (봄없는 청춘) 半夜月詞・李在鎬曲・琴湖東唄。・琴湖東のデビュー曲。
66961-A 面	『夜の雨は涙なのか』 (밤비는 눈물인가) 白湖＝朴椿石詞・朴椿石曲・白一姫唄。伴奏 オアシス管弦楽団
66962-B 面 ラベルあり	『魅惑のワルツ』 (매혹의 왈츠) 白湖＝朴椿石訳詞・外国曲・朴椿石編曲・白一姫唄。伴奏 オアシス管弦楽団
66967-A 面 ☆	『夢は消えて』 (꿈은 사라지고) 金石野詞・孫夕友曲・崔戊龍唄。映画「夢は消えて」(꿈은 사라지고) 主題歌。59.2.20 封切。映画は興行的に成功。俳優の崔戊龍が歌った。58 年ラジオドラマでは、安多星が主題歌を歌った。
66968-B 面	『私は行かなければ』 (나는 가야지) 高明基＝孫夕友詞・孫夕友曲・文貞淑唄。映画「夢は消えて」(꿈은 사라지고) 挿入歌。59.2.20 封切。女優の文貞淑が歌った。
66982-A 面 ☆	『夢よ もう一度』 (꿈이여 다시한번) 趙南史詞・李寅權曲・玄仁唄。映画『夢よ もう一度』(꿈이여 다시한번) 主題歌。59.2.20 封切。映画の興行は良好。韓国最初の本格的メロドラマ。
66981-B 面	『蓮実の歌』 (연실의 노래) 半夜月詞・李寅權曲・朴載蘭唄。映画『夢よ もう一度』(꿈이여 다시한번) 挿入歌。59.2.20 封切。
不明-A 面	『人生は楽しく』 (인생은 즐겁게) 朴椿石詞・朴椿石曲・孫詩郷唄。映画「コバウ」(고바우) 主題歌。59.3.15 封切。新聞の東亜日報の漫画「コバウ令監 (ヨンガム)」の映画化。
不明-B 面	『アリラン牧童』 (아리랑 목동) 姜史浪詞・朴椿石曲・白一姫唄。映画「コバウ」(고바우) 挿入歌。『アリラン牧童』は、1955 年 1 度目の朴丹馬が歌ったのに続き 2 度目の発表である。3 度目は、1963 年女性グループのキムチケット (김치깃) が歌った。その後、野球場の応援歌となる。
不明 ☆	『同心草』 (동심초) 金億詞・金聖泰曲・權惠卿唄。1958 年のラジオドラマ「同心草」(趙南史作) の映画化。映画「同心草」(동심초) 主題歌。59.7.9 封切。映画の興行は成功。
不明 ☆	『悲劇はない』 (비극은 없다) 白湖＝朴椿石詞・朴椿石曲・安多星唄。映画「悲劇はない」主題歌。59.8.15 封切。映画の興行は良好。
66995-A 面 ☆ラベルあり	『故郷を訪ねても』 (고향에 찾아와도) 高麗星詞・李在鎬曲・崔甲石唄。伴奏オアシス管弦楽団
66996-B 面	『愛の道』 (사랑의길) シ・ミンウ (신민우) 詞・李在鎬曲・權惠卿唄。伴奏オアシス管弦楽団
不明 ☆	『三八線の春』 (삼팔선의 봄) 金石野詞・朴椿石曲・崔甲石唄。伴奏オアシス管弦楽団

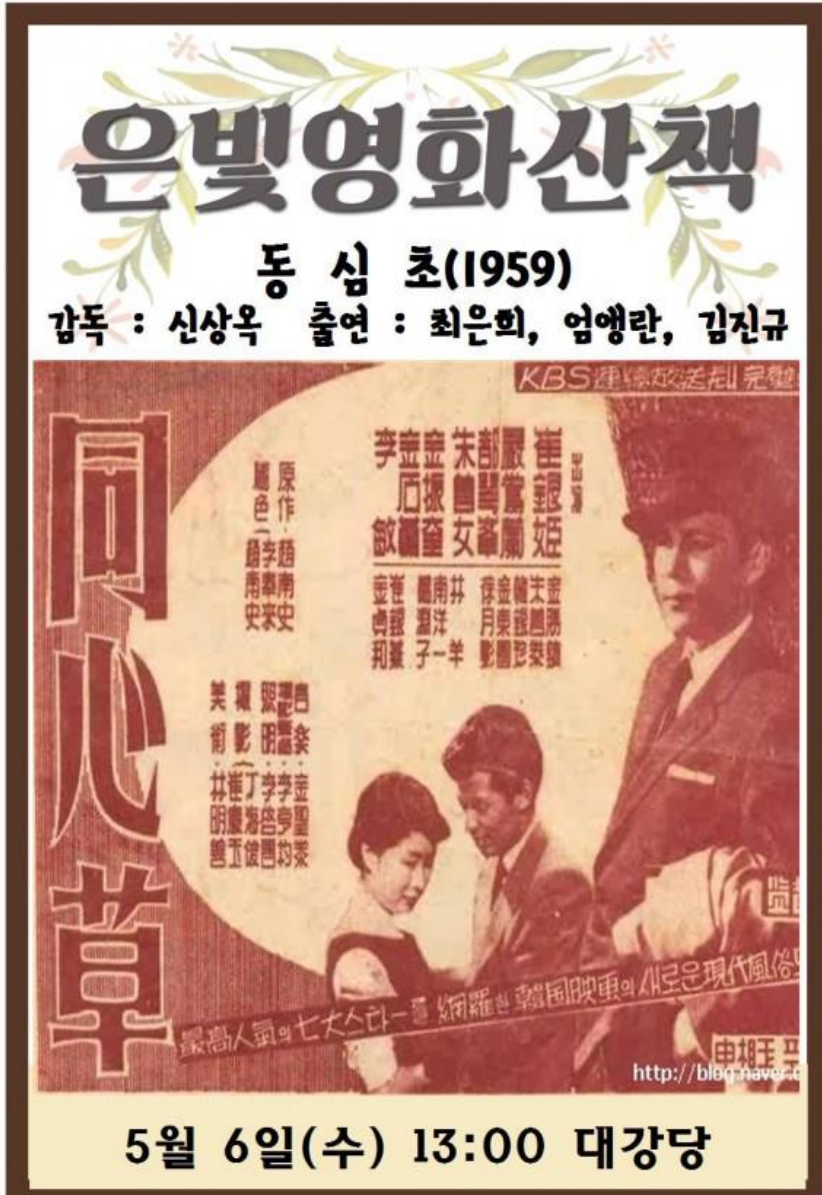
☆1959年に映画主題歌としてヒットした歌曲『同心草』

映画「同心草」は、6.25（ユギオ＝朝鮮戦争）以後に重要な社会問題となった戦争未亡人の再婚問題を描いた映画である。朝鮮戦争時に夫と死別して8年、戦争未亡人のイ・スッキ（崔銀姫）は、洋装店がつぶれて借金をかかえた。出版社の専務であるサンギョ（金振奎）が借金の清算を助けて二人は愛し合うようになる。しかし、サンギョは、社長の娘オクチュ（都琴峰）と婚約している。姉（朱曾女）は、彼の出世のためにこの結婚を急ぐ。



スキの
成人

になった娘のキョンヒ（厳鶯蘭）は母の
 幸せのためにサンギュとの再婚を望む
 が、スッキは社会的な慣習と倫理的な道
 徳観のために葛藤する。スッキとサンギ
 ュは真に愛し合うがスッキは別れる道
 を選びソウルの家を売り故郷に離れる。病
 床に臥せっていたサンギュは、その知ら
 せを聞いてソウル駅に駆け付けるがスッ
 キを乗せた車を遠く見送り慟哭する。
 原作：趙南史、監督：申相玉、音楽：金
 聖泰。私は、韓国のあるサイトでこの映
 画（2時間6分）を見た。1959年当
 時のソウルや田舎の鳥致院ののんびりし
 た風景が印象に残った。ソウル駅前の広
 場のだだっ広いこと。また、タクシーが
 キャデラックでメーターなど付いていな
 い。女性は韓服が基本で若い職業女性が
 洋装である。男性は背広を着ているが福
 徳房（不動産屋）のオヤジは韓服であ
 る。ただし、全編に流れる主題歌の歌曲
 『同心草』の美しいメロディーは主人公
 の切ない思いをよく表現していた。歌曲
 『同心草』は元々、唐の芸妓、薛涛（韓



作曲家金聖泰

国語読みでソルト・실도 768?-832?) が書いた「春望詞」という詩を金素月（김・소월、김소월）の師である詩人の岸曙（안소・안서）金億（김・억、김억 1896-1950?) が韓国語に翻案して作詞した。全体の詩の内容をそのまま生かすことはできなかったが、一段落を移して書いた歌詞に作曲家金聖泰（김・성태 1910-2012）が哀切な曲調を付けて1946年解放直後に創作された。しかし、激動の時代に埋もれていた。ラジオドラマや映画主題歌の仕事を得た作曲家金聖泰の自作の歌曲『同心草』をセミクラシック唱法の女性歌手権恵卿（권·혜영 1931-2008）が歌い大衆にアピールしたのである。

来号は1959年-2を執筆します。【続く】